墨田区のお知らせ2013.11.1　NO.1727（毎月1日・11日・21日発行）

すみだ

2つの矩形が寄り添うシンボルは、
墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、
区および区職員との協働・協治を表すものです。

発行：墨田区（広報広聴担当）☎5608―1111代表　〒130―8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

●2面以降の主な内容
2・3面…子育て支援特集
4・5面…大規模な水害時における緊急避難先
6面…すこやかライフ
7～8面…講座・教室・催し

すみだと全国の旬間歳時記

●11月1日：墨田児童会館が開館した日

昭和46年のこの日、地域の児童に遊び場を提供することなどを目的に、墨田児童会館（墨田2－30－15）が開館した。館内には図書室や体育室等が設けられており、乳幼児とその保護者から高校生まで多くの方々に利用されている。

http://www.city.sumida.lg.jp/

子どもの今と未来を守るために
子どもへの虐待を防ごう

11月は「児童虐待防止推進月間」です。子どもへの虐待は人権を著しく侵害する行為で、子どもの生命を脅かし、健全な成長を妨げます。虐待を未然に防ぐため、そして、子どもたちの今と輝かしい未来を守るため、地域で子育てを支えていきましょう。

オレンジリボンには
子ども虐待を防止するという
メッセージが込められています。

子どもがすくすくと育つ地域づくりを進めます

虐待は子どもの心身を傷つけ、子どもの今、そして未来によくない影響を与えます。虐待を未然に防ぐ方法の一つとして、親が抱える子育ての悩み・不安・緊張や、周囲からの孤立など、虐待の原因となりかねないことを和らげたり、取り除いたりする方法があります。

そこで、区では、親や子どもが抱える悩み・不安などを軽減・解消するための相談窓口や、親が孤立しないよう親同士が気軽に集まり話せる場を設ける等、親が子育てを楽しみ、子どもがすくすくと成長できるような地域づくりを進めています。

皆さんも地域に暮らす親と子どもへの挨拶などから、地域での子育て支援を始めてみませんか。

あなたの〝気づき〟が子どもを救います

子どもを虐待から救うために、地域で取り組めることとして、地域の皆さんが子どもの様子に気を配り、虐待の注意信号に気づくことがあります。虐待を受けている子どもは、直接言葉で訴えることができなくても、何らかのサインを出していることが多くあります。「いつも衣服や体が汚れている」、「体に不自然な外傷が見られる」、「夜遅くまで外にいる」といった注意信号に気づいた場合は、子育て支援総合センターや江東児童相談所へ連絡（通告）してください。このような〝気づき〟が、子どもだけでなく、親を救うきっかけにもなります。

なお、連絡（通告）した方が特定されないように秘密は厳守され、虐待でなかった場合でも責任が問われることはありません。

[問合せ] 子育て支援総合センター ☎5630－6351

■子どもへの虐待の4つのタイプ

身体的虐待

殴る、ける、突き飛ばす、激しく揺さぶる、戸外に長時間締め出すなど

性的虐待

わいせつな行為をする、性的な被写体にする、性器や性交を見せるなど

ネグレクト（養育の放棄）

食事を十分に与えない、病気でも医師に見せない、乳幼児を家に残したまま外出する など

心理的虐待

言葉で脅す、無視する、兄弟姉妹と差別する、配偶者への暴力を目撃させるなど

おかしいなと感じたら…　虐待に関する連絡（通告）先

子育て支援総合センター ☎5630－6351

[受付時間] 月曜日～金曜日午前8時半～午後6時（祝日、年末年始を除く）

■緊急に対応が必要な場合は…

▶**江東児童相談所 ☎3640－5432**（月曜日～金曜日午前9時～午後5時）
▶東京都児童相談センター ☎5937－2330（平日夜間午後5時45分～翌朝8時半、土・日曜日、祝日、年末年始）　▶本所警察署 ☎5637－0110
▶向島警察署 ☎3616－0110

一人で悩まずに相談を…　子育てに関する主な相談窓口

▶子育て支援総合センター ☎5630－6351
▶両国子育てひろば ☎3621－6455　▶文花子育てひろば ☎5630－6027
▶向島保健センター ☎3611－6135　▶本所保健センター ☎3622－9137

■児童虐待防止講演会

[とき] 11月8日（金）午後6時半～8時 **[ところ]** すみだリバーサイドホール1階ミニシアター（区役所に併設） **[テーマ]** 虐待で生じる家族の心理とその支援〝地域の見守りのあり方〟 **[講師]** 越谷心理支援センター所長・常盤大学心理臨床センター准教授　秋山邦久氏 **[定員]** 先着50人 **[費用]** 無料 **[申込み]** 事前に電話で子育て支援総合センター ☎5630－6351へ

身近な相談員であることを心掛けています

主任児童委員　戸田美穂さん

保護者の方から子育ての相談を受けていて、「そういえば戸田さんって、主任児童委員さんでしたよね」と後で気づかれることがあります。保護者の方は顔を知らない民生委員・児童委員、主任児童委員への相談をためらうかもしれないので、私は入学式や地域の行事などに参加して、保護者に顔を覚えてもらい、身近に感じてもらうことを心掛けています。そして、保護者からの子育て相談を受ける中で、子育て中の不安や緊張を和らげて、子育てを楽しめる〝気持ちのゆとり〟を作ってあげたいです。こういう活動の積み重ねが、子どもへの虐待を減らすことにつながっていくのだと思います。